

千葉福祉園だより

第82号



日頃より、保護者の方々をはじめ地域や関係者の皆様には、当園の運営に関してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度は第6期指定管理の初年度であり、利用者の方々の重度・高齢化の進行に対応した専門的な支援や日中活動の充実、ICTや次世代介護機器を活用した働きやすい職場環境の整備などに努めてまいりました。新型コロナウイルス感染症対策についても、園内の感染対策を早期から徹底し、希望される利用者様には3回のワクチン接種を実施しました。

次年度につきましても、利用者本位のサービスを徹底するとともに、一人ひとりに寄り添った支援を心がけ、豊かな日常生活又は社会生活の実現に向けて施設運営を行ってまいります。あわせて、職員の専門知識・介護技術等の向上を図るとともに、リスクマネジメントの推進、老朽化した建物の修繕なども進めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

副園長（支援第二部門） 斉藤 啓



冬イベントについて



12月4日（土）13時40分から15時まで大運動療法室と各寮をZoomで繋いで冬イベントを開催いたしました。例年は、大運動療法室にて集合形式で実施していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のためオンライン形式の実施となりました。

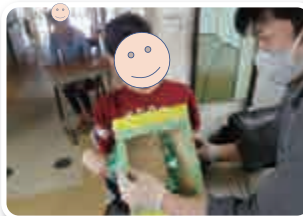
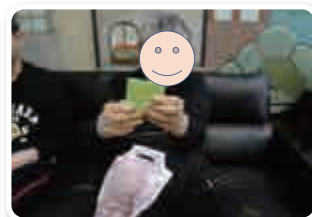
今回のテーマは『少し早い、サンタクロースからのプレゼント』ということで、担当者が各寮へZoomで呼びかけ、サンタクロースが来場し、歌と踊りを披露しました。そして各寮へ事前に配ったボックスの中から、ひと文字書いてある紙を探し出し、画面に提示して読み上げてもらい、17寮17文字繋げてひとつの言葉【みんなでいっしょにメリークリスマス！】を完成させました。

また、文字を読み上げている間、担当者が扮したサンタクロースとトナカイが各寮を訪問し、クリスマスカードを配布しました。

途中、音声トラブルで、音が聞こえないハプニングや、クリスマスカードの配布が遅くなり、プログラムが間延びしてしまったことがありましたが、司会進行に何とかトークで繋いでもらいました。サンタクロースとトナカイが寮を訪問した際、とても喜んでいただいたり、驚いたり、歓迎していただいたり色々な表情や様子が伺えました。

また、おいしい料理やクリスマスケーキを楽しみました。

自立支援グループリーダー 高橋 一嘉



活動支援グループが携わる日中活動をご紹介します

一日科は3科に分かれ、屋内1科はトマトの箱折りなど受託作業を、屋内2科はステンシルカレンダー制作を中心に行なっています。屋外科は野菜の栽培や花の育苗を行っていますが、天候に左右されるため、室内での制作活動にも取り組んでいます。

その他、JOYプログラムの提供や日中活動の充実を図るための寮プログラムグッズを作成しました。

コロナ禍、生活を少しでも笑顔のある楽しいものにしていただけるよう、収穫体験や季節ごとのイベントを提供しました。

活動支援グループ 岡田 飛鳥



クリスマス会について

12月18日、寮内をクリスマス仕様に飾り付け、華やかな雰囲気の中、クリスマス会を開催しました。歌や踊りで盛り上がり、職員のハンドベル演奏の曲が終わると利用者様の温かい拍手に包まれました。終盤には、サンタの衣装をまとった職員が一人おひとりに手紙とプレゼントを渡しました。早速プレゼントを開封した利用者様は、大変喜んでいました。お昼は、一斉にクラッカーを鳴らし、シャンメリーで乾杯しました。皆様がたくさんの笑顔を見せてくれた、クリスマス会となりました。

なのはな寮 山田 麻美



お正月について

新年を迎え、今年も千葉福祉園には、「千葉福祉神社」が建立されました！

千葉福祉園の利用者の皆様は感染症を防ぐため、適切な距離と参拝時間を分散し、初詣をおこないました。皆様、楽しみつつも、いろいろな思いを持ちながら参拝をしていました。今年の抱負は、「早くコロナウイルスに勝って、皆と会いたい。」と、おっしゃる方もいて、我々職員も感染対策の徹底と、より良い支援を提供していこうと心を新たにいたしました。

今年も千葉福祉園は、安全に気をつけつつ、皆様とお会いすることを楽しみにお待ちしております。

もくせい寮 大塚 彰宏



◆◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆◆

今年度も当園の運営にご理解、ご協力いただきありがとうございました。コロナウィルスも収束せず、困難が続いておりますが、その中でも感染対策を十分に行ったうえで、少しでも楽しんでいただけるような、また四季の変化を感じられるような行事を行っております。今回は一例ではありますが、12月から2月にかけて行った行事の様子を掲載しました。来年度も利用者様の生活が少しでも充実するよう努めて参ります。今後ともご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

けやき寮 谷合 空

節分体験会について

2月5日に節分の豆まきを行いました。節分に向けて利用者様一人おひとりが鬼のお面を創作しました。好きな色で塗ったり、シールを貼ったり、ちぎり絵で鬼のお面を作ったりと思いの鬼のお面を作りました。当日は、鬼の目掛けてボールを当てました。鬼を追い払い、これでまた一年健康に過ごせます。豆まきの後はジュースとおやつを食べました。利用者様、職員からも笑顔が溢れ楽しい節分となりました。

みずき寮
八木 純平

